

社協のあらまし

社会福祉協議会とは？

「ひとりひとりの気持ちを、みんなの幸せのために」

社会福祉協議会（略称「社協」）は、昭和26年に民間の社会福祉活動を強化のために全国、都道府県レベルで誕生し、その後市区町村においても順次結成されてきました。

これから地域福祉を進めていくうえで中核として位置づけられ、住民会員制度に支えられた民間の福祉団体で、援助を必要とする方のためにきめ細かい福祉サービスを企画、提供するとともに、すべての人にやさしい福祉社会の実現のために、福祉課題の把握や地域福祉活動計画の策定、提言・改善運動に積極的に取り組んでいます。

また、福祉教育やボランティア活動の振興、地域における福祉活動の支援などを通じて、ふれあいのネットワークを強化し、「住民参加」による福祉のまちづくりを創造していきます。



目的

泊村社会福祉協議会では、泊村における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的としています。



設立

平成3年3月27日設立認可

平成3年4月4日設立登記



財源

会員の皆様は 社協のサポーターです

社協の特徴である「会員制度」は、自分たちの住むまちの福祉を自分たちの力で支えていこう」という地域福祉の趣旨にご理解をいただき、年会費を納めていただることにより財政面で支援をいただくものです。

寄附金や赤い羽根共同募金の配分金、村からの補助金や事業委託金等において支えられています。

また、他の社会福祉法人にはみられない特徴として、民間組織としての「自主性」と広く住民の皆様や社会福祉関係者に支えられた「公共性」という2つの側面を併せ持ち、行政とも緊密に連携を図りながら事業活動を行なっています。

組織

会長	小林	常次
副会長	高橋	巖一
理事	寺井	義則
理事	福原	美枝子
理事	野崎	幸男
理事	増川	佳子
理事	竹内	諒
常務理事	高橋	幸大
監事	沼崎	徹
監事	武井	大三

評議員	徳永	千佳子
評議員	小川	晃
評議員	本間	芳男
評議員	岩田	泰子
評議員	対馬	英登志
評議員	細井	忠従
評議員	大橋	友美
評議員	石田	美由紀
評議員	櫻井	佳世

職員	
□本部	
事務局長	1名
係長	1名
主任	1名
技能職員	1名
送迎補助員	1名

□デイサービス	
事業管理者 兼	1名
主任生活相談員	1名
主任管理栄養士	1名
介護職員	1名
看護師パート	2名
介護職員パート	6名



会費の活用事業について

□ 地域活動推進事業費

ワークキャンプ事業、ふれあい買い物ツアー

49,000 円

□ 福祉振興推進事業費

福祉だより発行、公民館祭参画事業、ふれあいサロン応援事業、
ライフラインサポート事業、地域交流事業、鍵預かりサービス

348,000 円

□ ボランティアセンター事業費

ボランティア活動推進事業、ボランティアポイント事業、有償ボランティア事業

194,000 円

□ その他

保育所運動会応援費、各地域祭典玉串料、弔慰費

83,000 円

合 計

674,000 円



いろいろな福祉

